

私立大学図書館協会東地区部会研究部
2018年度第2回運営委員会議事録

日 時：2018年5月11日（金） 15:00～16:00

会 場：成城大学図書館 4階会議室

出席者：平井久美子（東海大学）、山田和宏（創価大学）、花上真一（聖心女子大学）、
小川渡（早稲田大学）、浅尾千夏子（慶應義塾大学）、青木みちる（学習院大学）、
武林輝暁（玉川大学）、佐々木俊介（桜美林大学）
【事務局】新井和之、吉田博貴（成城大学）

議事概要：

1. 2018年度第1回運営委員・研究分科会代表者合同会議について

資料0～12に基づき、本日開催の運営委員・研究分科会代表者合同会議において予定されている議題の概要について説明があった。また、資料3に基づき研究部予算案について補足説明があり、部会交付金が確定し部会長校からの入金があったとの報告があった。

2. 研究分科会の休会について

資料1に基づき、研究分科会の休会について報告があった。

3. 2018年度研究分科会活動計画書及び予算計画書について

資料4～5に基づき、各分科会の活動計画と予算計画について説明があった。いずれも初年度としての取り組みが予定されており、予算についても特に問題ない事が報告され、了承された。

4. 特別助成金について

資料6に基づき、特別助成金の申請について説明があった。各分科会の申請金額や資金使途の妥当性を確認し、了承された。また、研修分科会については参加人数の関係から、当初の活動内容を維持するためには予算が不足するため、事前にメールで相談していた特別助成金の増額が提案され、合わせて了承された。

なお、特別助成金に関するマニュアルの見直しについて、後程、審議する旨の説明があった。

5. 2018年度研究会（交流会）の開催計画案について

資料7に基づき、研究会（交流会）の開催計画案について説明があった。詳細は未定だが、研究分科会による中間報告と研修分科会の活動報告のほか、図書館業務に特化した講演をセットにする方向で、引き続き検討することが確認された。

なお、2019年度の研究分科会報告大会の開催計画については、次期運営委員会に検討を委ねることも合わせて確認された。

6. 2018 年度私立大学図書館協会スケジュールについて

資料 10 に基づき、2018 年度の運営委員会と研修分科会の予定が確認された。

7. 分科会ホームページについて

資料 11 に基づき、研究分科会ホームページトップ画面の変更について説明があった。並び順を上から活動中、休会中、廃止とし、廃止の分科会はリンクを外したとの報告があった。

8. 特別助成金に関する研究分科会マニュアルの修正について

資料 13 に基づき、研究分科会マニュアルの「8. 会計と助成金」の修正案について説明があった。金額の例示箇所にある「目安」という文言を削除すると同時に、金額を超える場合は研究部担当理事校に相談する旨の文言を追記したことが報告され、審議の結果了承された。

9. 2018 年度研究講演会について

資料 14 に基づき、今年度の申し込み状況や当日のスケジュール概要について報告があった。また、当日の業務分担については会場校との打合せの後に調整を行う予定であるとの説明があった。

10. 2018 年度オンデマンド研修の実施について

資料 15 に基づき、オンデマンド研修の仕様書と実施要項、申込書について説明があった。また、図書コースで指摘のあった雑音や質問箱の不具合などが解消済みであるとの報告があった。今後は本日確認した仕様書に基づき、IAAL との契約を行うことが確認された。

11. 2018 年度研修分科会について

資料 16 に基づき、第 1 回目の研修概要について報告があった。

12. 運営委員名簿について

資料 17 に基づき、修正版の確認が行われた。

最後に、本日の資料等で、字句や文言等の修正が必要な個所については、研究部担当理事校で修正の後、再度メールで発信する事を確認し、閉会した。

以上